



真祖の秘密

下巻

DOJIN
R18
成人向け
18歳未満の
購入・閲覧禁止



悲劇の第二幕の開幕だ



死ぬ覚悟は
できているんでしょうね？

騒がしいと思って来てみれば…
貴様等…お嬢様達に
こんな事をして…



それより早くあの本を使つてあいつを...

おい！この際おめえの正体はどうでもいい！

げえっ!? 門番!!



は？

美緒 奴は私が呼んだのだ

そんなに騒がずとも分かつていてくれ...

今更許しを乞うても遅い！そちらから来ないならこちらからいくぞ！



これで演者は全て揃い
我も力を十分蓄え『触媒』に頼る
必要もなくなった...



見せてやろう

ニョキ

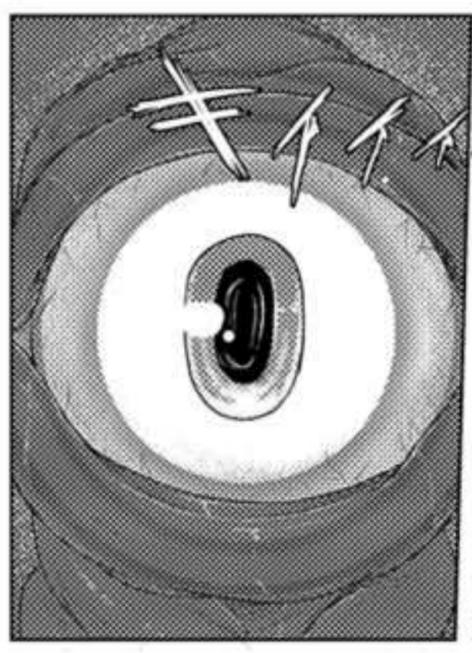


まずは気味の悪い
お前から消し炭に...



我が力を

ビクッ







そ、そんな…
こんな…事って…

な…何これ…
体が勝手に…



その下等生物共を
満足させて
やつてくれないか？

ほう、これはこれは…
立派なモノを
持っているではないか…
それではその自慢のもので…



貴様の主人を
虜にしたモノだれ
丁重に扱ってやれ

ってわけだ…
よろしく頼むぜ
門番さん…

よっ!!



まだ何か
物足りんそうだが?
そうだな…

へへへへへ…
こりやあ良い心地だあ
乳が吸い付いてくるでよ!
だども…
何か物足んねえなあ…



口も使ってやれ





ほれ、ちやんと
こぼさず飲めよお…
こぼしたらお仕置きだどお



んぐろろろ

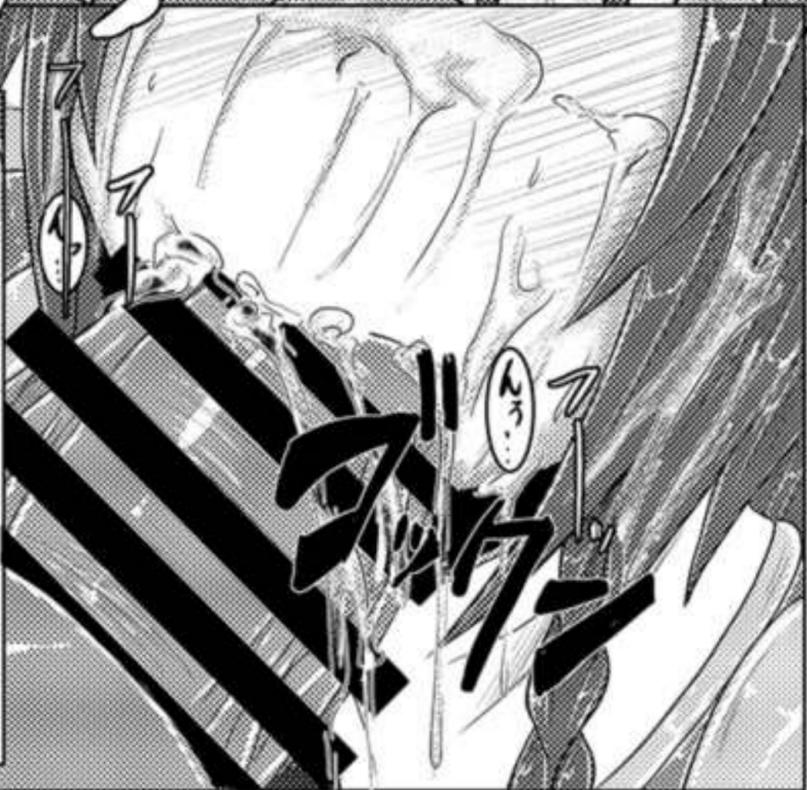


ふむ…
これぐらいでそろそろ
いいだろう、次だ…

トトツ



んあ…



股を開いて
自ら局部を
晒せ…



ククク
良い眺めだ
さて…



ああっ!!♡
親父にも殴られた
事ないのに♡



よろしよしよし…
本が無くても上出来じゃねえか
んじや早速いただk…



貴様等が楽しむ番は終わった…
次は我輩が楽しむ番だ
出番が来るまで
大人しく待っている



いつまで調子に
乗っているつもりだ?
この阿呆共が…



喜べ…美鈴、貴様は
あの下等生物共の
貧素なモノではなく
我輩みずから
悦ばせてやろう…
さあ、その邪魔な
布地をすらせ



どうした？
まだ少ししか挿っておらんぞ
もつと奥にいれろ

ぎゅー……
あぐ……



無理と言っただけで
割にはしつかり挿って
いるではないか

我輩の玩具なんだからな

さあ……
これで終わりではないぞ……
何しろ貴様は……



ほれ…また出してやるから
用を足す格好で今出した
モノを放り出せ

貴様の意思とは関係なく
体を他人に弄ばれる気分は…
さぞかし悔しかろう

どうだ？



動けない女しか鬪る事の
出来ないゴプリンにも劣る
腰抜けの可哀な生き物…って
言っただけだよこのクソ野郎！



貴様…何を
ボソボソ言っって…



さて…
次はどんな無様な…
ん？



偉そうな御託ばかり並べて
大物ぶった所で
誤魔化せないわよ！
見た目通りに
中身も醜悪なようね！

どうした？
正論過ぎて何も
言い返せないのか…

……



なんだ？それは…
挑発のつもりか？

なっ！！

は…離せっ！！
離してっ！！

そんな浅い手に
我輩が掛かるとでも？



そんなんっ…!?!
や…やめ…

しかし、頭にきたのも事実！
よって、もう手加減はせぬぞ
覚悟せよ…



ズ
ン
キ

ふん、舌を噛まぬように
精々歯を食いしばって
おけ



いくぞ

キ
ン
オ
ッ

キ
ン

キ
ン



そろそろ出るぞ



貴様のよく知る者共だ
嬉しいだろう？



そろそろ頃合いか：
次は他の者にも参加
してもらおう



これから主も従者も関係なく
新たに我輩の苗床となる者同士
大いに親交を深め合え



ひっ…

と、いうわけでよろしくね、美鈴♥
これから皆で精一杯新たな主に
尽くしましょう…でもその前に…



貴方の事を…
たっぷり可愛がって
あげるわあ…

あて…
う…



そんな…
咲夜さん…や、やめ…



あ...♡
さ、咲夜さん...
そんな...正気に...

ずっと前から貴方の事を
こうしたいと思ってたの♡
さあ...じっくり味わってあげる...

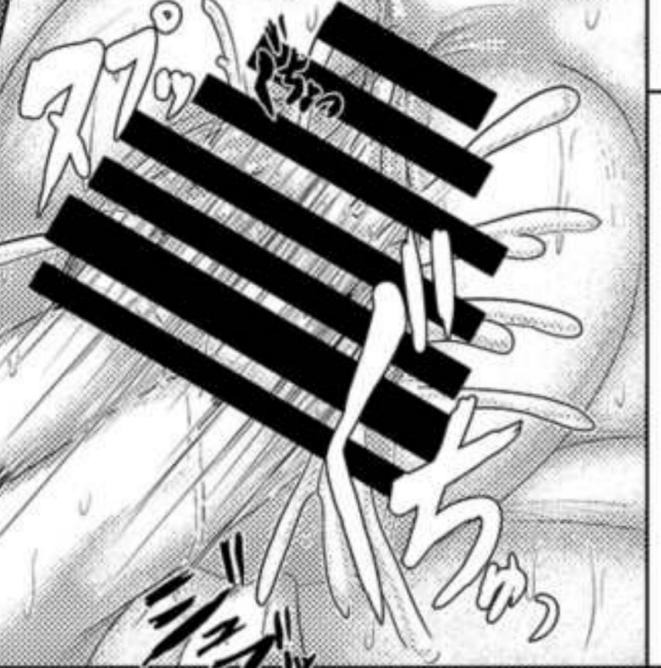


んん...♡

んん...♡



トロ...



ちゅっ



仲間には...
気分は...

くくくく...?
どうだ?どんな気分だ?

トロ...



あはっ♡
門番としてはガバい癖に
マ○コの締りは最高ね♡
こっちの門は優秀じ！

ちよつと！パチエ！咲夜！
二人ばかりずるいやない！
私だって美鈴で遊びたいの！



でも、今は全部の穴が
埋まっちゃってるの♡
いい子だから少しの間こっちの
穴で我慢してくれるかしら？

あら？
気が付かなくて
ごめんなさい







負ける...
もんか...

しな...きや...
私が皆を...

しっ...かり...

わ、私が...

わた...
し...が...

しっ...
しっ...
しっ...

ほらほら
どうしたの？美鈴
手が止まってるわよ



どしたあ？
マツケンリッジ

...なあ、ジヨーシ

しっ...かり手も動かして...

きゅん！



なんだ？
もう帰るのか？

これ以上何もなければ
さつさと荷物まとめて
田舎に帰るk...



俺達は何時まで
ここでつたつて
ればいいんだ？

知るか！
あのインテリ触手野郎に
聞きんしゃい！



あ？そりゃ
どういう...



貴様等にも精一杯
頑張つて貰いたい



待たせたな
貴様等の出番だ

おわっ！
な、何だあ？
急に...



今、奴ら同士で交合つた事で
奴らの「種」が混じり合つておる

そこで適応力・繁殖力に長けた
貴様等が種付けをする事で
見たこともない生物が生まれるのだ
それを使いこの館だけでなく
この地を征する...というわけだ

え？

え？



我輩と貴様等、
そしてこの五人の
七種族の交配種だ

まあ…人間の
メイド長はともかく…



力の強い吸血鬼の
レミアアとの交配種は
非常に期待できるな

高い魔力を
持った魔法使い

小悪魔といえども
悪魔の力を持った使い魔

そして美鈴の身体能力と
頑強さを持ち合わせる兵が
誕生するのだ

さあ：遠慮する
事はないぞ



尻でも…
口でも…

どこでも
好きな所を使え

こいつらの中ならどこに
出そうが
我が力で孕ませてやる

好きなだけ犯せ！
快楽に溺れさせ絶望させよ





あー...

フッ

あー

我輩の力がより一層
強固なものとなる

それが我が力になり

今はこの館だけだが...

こいつ等から生まれてくる兵と
我が力でこの地全ての人妖を

ん...

ん...

ん...

あ...

ん...

ん...

ん...

ん...

ん...





面白そうなお玩具みつけて
遊ぼうと思っただけよ…
じゃあ早速…♡



は？
何言ってるの？



あ、ありがとう…
フラン、助かつ…



そうね…

ここも飽きたし…
そろそろ外に遊びに
行こうかしら…

え…

次は…



魔理沙と
遊ぼうかな

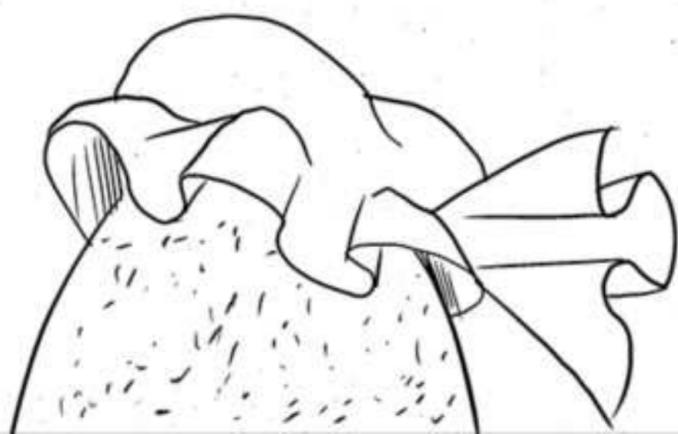
あとがき

この度は本誌を手にとって頂きありがとうございます。
一応、下巻…ということでこのお話はココで終わりです。
魔理沙の名前が出てますがここで完全に終わりです。
本当はもっといろいろな事させたかったんですけども…
詰め込みすぎました。欲張りすぎました。
ラブの段階で紅魔館メンバー同士での絡みだけで
15ページ以上になってしまったので
カット！カットカットカットカットオオオ！
他にもいろいろカットして
ようやくこのページ数で収まりました
途中で三部作にしようかとも思いましたが
「邪☆お姉さん」もまだ完結していないこともあり
これ以上完結していない物語を作るのキツイ！ので
これで終わりです。
また外伝的なものはピクシブもしくは
無料配布のコピー誌等
で描いたりするかもしれません。その時はよろしく☆
最後に…

全ての…

美鈴さん・紅魔館メンバー好きに…

光あれ



真相の秘密

下巻

発行：2017年10月15日

発行者：じーじーさちら
PIXIV：2470188

連絡：gensui4333@hotmail.co.jp

印刷：ねこのしっぽ様

この本は東方Projectの二次創作本です。







涙の定年退職

NAMIDANOTEINENTAIISYOKU

